

宮古・県北地域協議会青年委員会合同学習会開催

6月20日の土曜日に二戸地域で宮古地域協議会の青年委員会との合同学習会を開催しました。

今回は浄法寺の歴史と文化をテーマとして浄法寺歴史民俗資料館、天台寺、滴生舎を見学しました。

歴史民俗資料館では館長の佐藤しのぶさんから漆文化について、多数収蔵されている資料とあわせて説明していただきました。漆の採取のための古い道具や古い漆器などが展示されており、どれだけ大事にされ生活に溶け込んでいたのかを知ることができました。漆以外にも農具や生活道具などの展示もありました。

天台寺では鳥居前に集合し、2グループに分かれてガイドさんに案内をしていただきました。ガイドさんに具体的な説明を受けながら巡ると、参加者の皆さんもとても興味を持ち真剣に聞き入っていました。90分のガイドコースもあっという間の時間でしたが、仏教文化の歴史を知ることが出来ました。ガイドの漆田さんと千葉さんに感謝しております。ありがとうございました。

滴生舎ではストラップの「うるしつや出し体験」を行いました。また、漆を採取するための道具をご自身で作っている工房も見学させていただきました。



今回は久しぶりに20名を超えるメンバーが集まり、女性6名と子どもにも参加していただき、地域の歴史と文化の重要性を学んでいただきました。天台寺では団体見学ということで、無料で釣鐘を突かさせていただきました。

単組・支部等を含め11組織のメンバーが集まり、最後は参加者全員で「乾杯！」し、組合活動や趣味などのトークで楽しく親睦を深める良い機会となりました。来年は宮古地域での開催になります。また、県北地域としては今年度もウィンタースポーツ体験を開催する予定です。各イベントに多くの皆さんの参加を宜しくお願い致します！！